平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	16110
政策名(章)	第6章 彩りのある市民文化を創造します	評価担当部	企画部
基本施策名(節名)	第1節 多彩な市民文化の振興	評価担当課	文化国際課
施策名	豊かな市民文化の創造	課長名	江成 朱美

1 施策の目的・概要(目的はわかりやす〈記入)

市民の自主的な文化活動への参加や発表の機会の充実に努めるなど、多彩な市民文化活動を支援するとともに、文化を担う人材の育成や、企業の文化活動を促進します。また、市民文化財団との連携を強め、質の高い芸術文化の鑑賞機会の充実など、市民の芸術文化への理解を深めます。

市民文化祭や市民ギャラリー等での文化活動の発表の場の提供や文化協会等の自主運営支援を進めるとともに、市民文化財団の管理する文化ホールにおいて、それぞれの施設の特徴や特性を生かし、市民の多様なニーズに応える多彩なジャンルにわたっての事業展開に努めています。人材登録制度の創設や文化振興基金の創設、企業の文化支援活動の促進については、具体的な伸展は図られていません。

2 事業費·人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)
事業費		1,711,691
人件費		23,023
市民一人あたりの事業費	758	2,601
合計	466,825	1,734,714

増減の主な理由 平成17年度において、文化会館の大規模修繕があったこと、文化施設の管理運営費に施設分の人件費を計上したこと等から、決算額が大幅に増加した。

*大件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

3 成果·活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	文化地域(文化安瓿入外,20年间利用率(70)	H16利用日 / H16利用可能日 × 100	91.6 (%)	H 1 6
指標2	文化施設(杜のホールはしもとホール)の年間利用率 (%)	H16利用日 / H16利用可能日 x 100	76.0 (%)	H 1 6
指標3	市民文化祭への参加者数 (人)	H16参加者数(H16目標人数2500人)	2314(人)	H16
指標4	学生企画展覧会の参加学生割合(%)	H16入場者数(19人) / H16目標参加学生数(30人) × 100	63.3(%)	H 1 6
指標5	市民合同演奏会の入場者数(人)	H16入場者数(H16目標入場者数1600人)	1501(人)	H 1 6

	H17目標位	直/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	100	95.7	19	100%	21	100%	現状も高い利用率を維持しているが、さらなる利用率の向
達成率		95.7 %					上を目指す。
指標2	100	84.1	19	100%	21	100%	現状も高い利用率を維持して いるが、さらなる利用率の向
達成率		84.1 %	10	100%	21	100%	上を目指す。
指標3	2500	2022	19	2,500人	21	2,500人	市民文化祭への作品出品などの参加者数を目標値とし
達成率		80.9 %		_,,,,,,		_,555,	た。17年度から有料化したため参加者数が減少した。
指標4	100	63.3	20	100%	22	100%	展覧会企画等、美術分野で活躍していく人材育成の施策として、事業の参加スタッフ及び作家数を指標にし
達成率		63.3 %	20	100%	22	100%	た上で、事業規模、施設面積等を勘 案し、30人を目標値とした。
指標5	1600	1334	19	1,600	21	1600	合同演奏会への入場者数1600人(会場がリーンホール相模
達成率		83.4 %	1.5	1,500	_ '	1300	大野の約90%)を目標値とし た。

市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.260で51施策の中で15番目。 重要度は3.368で51番目である。

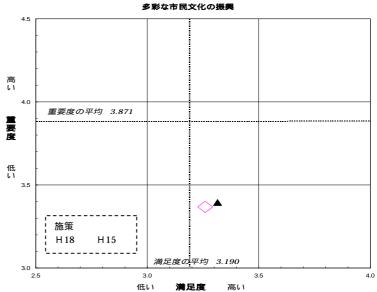
改善要望度は - 0.4051で51番目である。

年齢別にみると、満足度、重要度ともに50歳代以上で高 〈、40歳代で満足度がもっとも低〈、30歳代で重要度がもっ とも低くなっている。

前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位 に大きな違いはみられない。

満足度の順位では、50、60歳代で前回調査より上がり、 20、30歳代、70歳以上で大幅に下がっている。

重要度の順位では、40、50歳代で前回調査より上がって いる。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

- 13 KH	「一個(ランジルバ	(1) PHI IM CIT		
視点の 種類	評価基準· 着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす 施策に対する目 標の達成度合い を把握し、効果の 高い事業を実施 している	421	・市民文化財団の自主事業等で多様なジャンルの芸術文化を年間約100事業実施する民文化の向上に寄与している。 ・市民の自主的な文化活動及び発表機会として、市民文化祭を実施してきたが、市民主行委員会主催に移行し、新たな市民文化活動に発展している。 ・市民の自主的な音楽活動として定着している合同演奏会への入場者数も順調に増加・市内唯一の公設施設である市民ギャラリーでは、年間4万人を超える市民が様々な美ている。また、隔年で実施している学生企画展により、美術新人材が発掘されている。	体による実 している。
効率性	最少経費で最大 効果が得られる 事業構成となっ ている	421	・市民文化財団は市からの補助金が削減される中、自主財源の確保に努め、質の高いしている。 ・市民文化祭については、17年度から市民による自主運営化に移行し、市からの補助されるとともに市職員の人件費も大幅に削減されている中で、市民とのパートナーシップは規模を維持している。	金が削減さ
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	421	・市民文化財団の自主事業のうち特に「市民参加・支援・創造事業」では、身近な場所で館でのコンサートやワークショップを通して、市民の文化意識の向上に努めている。	ある公民
合計 6			評価結果に基づ〈区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

^{*}Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	・市民満足度調査によるこの施策の重要度は51施策中51位であり市民の関心が低いことから、市民の文化に対する意識を高めていくことが必要である。 ・市民の文化活動における高齢化が進んでおり、次代を担う若者層の参加が必要である。
解決策	・小中学生などが芸術文化にふれる機会を増やし、市民の文化意識の向上に努める。 ・市民文化祭を構成する一部の文化団体においては、講習会等により人を増やしており、このような活動事例 を紹介するなど、市民文化の更なる発展に努める。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

成果をあらわす指標の設定が難しい施策であるが、課題解決の成果を測る指標として、市民の意識を測る指標の設 定が必要である。

2次評価

В

*Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

施策の重要度が低い原因を分析し、重要度向上のために何をすべきか具体的に示すこと。 市民の芸術文化への理解を深めるためには、ソフト面の事業を充実させる必要があり、効果的な手法を検討し、事業 の優先順位付けに活かすこと。

3次評価

В

^{*}Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

豊かな市民文化の創造

コード 16110

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
文化団体育成費	生涯学習課	5	0.02	1,412	7	0.02	161	1,050	1,211
市民文化祭経費	生涯学習課	3	1.50	17,193	4	0.60	4,830	5,011	9,841
音楽等振興事業 音楽等振興事業費	生涯学習課	1	0.03	3,139	3	0.05	403	1,864	2,267
美術品等収集経費	生涯学習課	7	0.30	4,579	1	0.30	2,415	50,544	52,959
相模原市民ギャラリー運営 費(市民芸術活動推進費)	生涯学習課	2	0.70	5,996	2	0.70	5,635	2,487	8,122
相模原巾氏キャブリー連合費(学生企画展覧会開催経	生涯学習課	4	0.40	2,205	5	0.40	3,220	634	3,854
相模原市民ギャラリー運営 費(自主企画展経費)	生涯学習課	6	0.70	12,526	6	0.70	5,635	7,551	13,186
市民文化財団経費(事業費補助金)	文化国際課	8	0.03	169,280	8	0.03	242	144,020	144,262
施設管理運営費(文化会館)	文化国際課	9	0.01	29,000	9	0.01	81	240,916	240,997
施設管理運営費(杜のホールはしもと)	文化国際課	10	0.01	61,823	10	0.01	81	511,238	511,319
施設管理運営費(市民会館)	文化国際課	11	0.01	40,487	11	0.01	81	94,896	94,977
施設管理運営費(南市民 ホール)	文化国際課	12	0.01	777	12	0.01	81	18,176	18,257
市民ロビー相模大野負担金	行政システム 課	13	0.01	17,686	14	0.01	81	11,881	11,962
施設維持補修費文化会館	文化国際課	14	0.01	16,781	13	0.01	81	621,423	621,504
文化施設維持補修費 市民 会館	文化国際課	15	0.01	10,389			0		0
文化施設維持補修費南市民ホール	文化国際課	16	0.01	73,552			0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		3.76	466,825		2.86	23,023	1,711,691	1,734,714
	合計		3.76	466,825		2.86	23,023	1,711,691	1,734,714
	口印		3.70	400,625		2.00	23,023	1,711,091	1,134,114

コード

16110

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0		0.00	0	0	0